

■セミナー名：第12回 大学IR実践セミナー

■セミナーテーマ：大学IRと業務の繋がりから見えてくるもの

■対象：大学IRや業務改善にご興味、ご関心、お悩みの方

教務課、学生課、入試課、就職課、他各部局の方

※大学関係者様を優先させていただきます。予めご了承ください。

■主催：株式会社 SRA 西日本

■共催：株式会社 理経

■セミナー概要：

IR という言葉が叫ばれて久しいですが、大学により進み具合に大きな差が出てきました。また多くの大学では、現場の業務とかけ離れたものとしての認識がされている状況も見えています。本セミナーでは、大学組織として取り組むべき姿勢やIRの視点から教育の質保証やその目的であるブランディングをどのように考えるべきなのか、また、教学IRの本来進むべき業務IRとしての位置づけなどを議論していきます。

■講師：

武内 龍二 (株式会社理経 経営コンサルタント)

博士 (総合政策)

修士 (Master of Business Administration)

年間50大学以上を訪問し現場を見聞きした経験や、多くのIR関連プロジェクトに参加した経験を基に大学IRの本質を議論させていただきます。

■日時：

2018年6月22日(金) 13:30~16:30

■受付： 13:00~13:30

■会場：

福岡センタービル 10F 会議室3

<https://www.kaigishitu.com/detail/13052/#map>

■セミナータイムスケジュール

■13:30~14:15 / 講演

大学IRから大学DBMへ

まだまだ満足に活動できていない大学も多いのですが、そろそろIRの本来の目的を議論する必要が出てきています。講師が、120大学以上を訪問し、大学現場の実態を見てきた経験を踏まえ、今後の取り組みの方向性について議論させていただきます。

■14:15~15:00 / 講演

大学IRから見た教育の質保証とブランディング

昨年くらいから、教育の質保証に取り組む大学が増えてきています。過去に議論させていただいた教育の質保証のトピックや、ある国立大学の質保証プログラムにアドバイザーとして参加した経験などを基に、あらためて教育の質保証やその目的であるブランディングについて、大学 IR の視点からを議論させていただきます。

(15:00～15:10 / 休憩)

■ 15:10～15:50 / 講演

教学 IR と分析の実際

教学系データを分析してみると、そこから見えてくるのは、各部局の業務の延長上への課題であり、業務の質の向上、業務改善に他なりません。したがって、IR を IR 室に閉じ込めないで、現場で業務 IR に取り組む流れをどう構築するのかが大学組織としての課題になります。ここでは、データ活用から、業務 IR への取り組みについて議論させていただきます。

■ 15:50～16:10 / 質疑応答 & 来場者アンケート

■ 16:10～ / 個別にご質問・ご相談承ります。

※講演者・講演内容等は事前の予告なく変更となる場合がございます。

■ 問い合わせ先

株式会社 SRA 西日本

教学 IR セミナー担当 三上

TEL 092-409-9411

MAIL sales@sraw.co.jp